

NPO法人PCV



Peace Culture Village

広島には年間30万人の修学旅行生が訪れ、多くの目的は平和学習です。今まで主に被爆者の方々が発信の役割を担っていただきましたが、高齢化、後継者不足、資金不足により5年後には、37%の被爆者団体が活動困難になると言われています。PEACE CULTURE VILLAGE(以下PCV)は、上記の課題を解決するべく新たな平和学習の形を企画・運営し、この度はオンラインでの平和学習を行う機会を頂きました。PCVの活動詳細についてはHPを参照ください (<https://peaceculturevillage.org/>) 皆さんにとってより良い学びの場になりますように。よろしくお願いいたします。



PEACE DIALOGUE

平和を考える授業



PEACE PARK TOUR

平和公園ガイド

PEACE PARK TOUR @ ONLINE

グーグルアースを活用し、PCVメンバーがガイドとなり
平和公園を巡るオンラインLIVEツアー

日時：2021年8月6日（金）@zoom

内容：オンラインバーチャルツアー

被爆者の証言録画

参加者同士でのふりかえり

ツアーコース：レストハウス→元安橋・元安川

→原爆ドーム→相生橋→原爆の子の像



【プログラム当日のスタッフ紹介】

Mary Popeo (ファシリテーター)

1992年生まれ。アメリカのボストン出身。ボストンカレッジ大学在学中に奨学金を得て、広島・長崎を訪れ核兵器について学び、人生が変わる。卒業後、核廃絶活動のユースオーガナイザーを務める。ハーバード大学、戦略国際問題研究所、昭和女子大学のボストンキャンパスで勤務。2017年NPO法人PCVの創設メンバーとなる。

山口 晴希 (ツアーガイド)

広島生まれ広島育ちの被爆3世。大学時代にワーキングホリデーでカナダに行き、その後はバックパッカーとして18カ国を訪れたり日本を縦断する。2017年から幼稚園教諭として3年勤務。2019年より訪日外国人を対象としたツアーガイドを始める。2020年よりPCVメンバーとして、PEACE PARK TOURの企画・運営や平和学習プログラムの統括を行う。

